

## 学習塾用 NEW HORIZON 利用規約

### 第1条 定義

1. 「本サービス」とは、東京書籍株式会社（以下「当社」といいます）が提供する学習塾用 NEW HORIZON をいいます。
2. 「当社ソフト」とは、本サービス上で提供される当社及び当社が許諾を受け提供する第三者（以下原著作者）が権利を有するソフトウェアやコンテンツと付随する関連資料をいいます。
3. 「サービス利用社」とは、当社との間で本サービスに関する利用契約を締結する法人または団体をいいます。
4. 「利用契約」とは、当社とサービス利用社の間で締結される、本サービスにかかわる契約をいいます。
5. 「利用者」とは、サービス利用社に所属する職員・従業員、生徒などで、当社ソフトを利用する者をいいます。
6. 「契約 ID 等」とは、本サービスを利用するために必要なサービス利用社に対して発行する ID、パスワードをいいます。
7. 「利用者 ID 等」とは、本サービスを通じて提供される当社ソフトを利用するための ID、パスワードをいいます。

### 第2条 本規約

1. 学習塾用 NEW HORIZON 利用規約(以下「本規約」といいます) は、当社が提供する本サービスの利用及び本サービスを通じて提供される当社ソフトに関する条件等を定めるものです。本サービス及び当社ソフトのすべての事項に適用されます。
2. 本サービス及び当社ソフトの内容、及び本規約の内容の一部又は全部は、事前に告知されることなく、変更、追加及び削除されることがあります。

### 第3条 本サービス及び当社ソフトの内容

1. 本サービスは当社と契約したサービス利用社に提供され、サービス利用社は当該サービス利用社に所属する利用者に対して当社ソフトを利用させることが可能になります。
2. 当社は、本サービスを通じて、複数種類の当社ソフトを提供します。利用可能な当社ソフトは当社からサービス利用社に対し別途案内します。
3. 当社ソフトは当社が管理するサーバーに存在し、利用者は当該サーバーにアクセスすることにより当社ソフトを利用できます。

### 第4条 利用手続き

1. サービス利用社は、本規約の内容に同意した上で、当社指定の申込書を提出して頂き、当社が本サービスの利用を承認した時点で、サービス利用社と当社との間で本サービスについての利用契約を締結したものとし、当社はサービス利用社に契約 ID 等を発行します。
2. サービス利用社は、当社に提出した前項の申込書の記載内容が、申込時点の事実を正確に反映していることを保証するものとします。
3. 当社ソフトの利用には、サービス利用社から当社に対して、当社指定の申込書を提出して頂き、当社は当社ソフトの種類ごとにその利用を承認します。当該当社ソフトの利用を承認した時点

で、サービス利用社と当社の間で当該当社ソフトについての利用契約を締結したものとし、当社はサービス利用社に対し、利用者 ID 等を発行します。

サービス利用社は、当社ソフトの種類ごとに必要な利用者の人数を当社に対して申請し、当社は、サービス利用社に対し、当社ソフトごとに利用を許可する人数を許諾します。

4. サービス利用社は、本サービス利用申込書や当社ソフト利用申込書など当社に提出した利用申込書その他書面の内容に変更が生じた場合、速やかに当社に対し、その旨を通知しなければならないものとします。
5. サービス利用社は、本サービスを利用するにあたり、サービス利用社の費用と責任においてコンピュータ等インターネットに接続する機器等の設置や設定等を行うものとします。
6. サービス利用社は、利用者の当社ソフトの利用に際しては、サービス利用社の費用と責任において、利用者のコンピュータ等インターネットに接続する機器等の設置や設定等を必要に応じて行うものとします。

## 第5条 当社ソフト利用許諾

1. 当社ソフトの利用契約の期間は原則1年単位とします。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りではありません。
  - ①特別な理由により当社ソフトが準拠とした教科用図書の発行期間に変動が生じたときは、発行期間の変動に合わせるものとします。
  - ②利用開始時にサービス利用社からの申し出に基づき2月末日または3月末日までの月割り利用について両当事者間で合意した場合。
2. 当社ソフトの利用は、サービス利用社に所属する利用者に限られます。また、サービス利用社に所属する利用者内で当該当社ソフトを利用できる人数は、サービス利用社が当社に対し申請し当社が許諾した当該当社ソフトの利用申請人数の範囲内に限られます。
3. サービス利用社は、所属する利用者に対し当社ソフトを利用させるにあたって、サービス利用社に所属する利用者に対し本規約を遵守させる責任を持つものとします。
4. サービス利用社に所属する利用者は、本規約に基づき許諾された当社ソフトを本規約上の利用許諾条件でのみ使用することができます。また当社ソフトより作成したデータを第三者に対して貸出、委託、譲渡、または販売したり、再使用権を許諾または移転したりすることはできません。

## 第6条 契約 ID 等・利用者 ID 等の発行と管理

1. 当社はサービス利用社に対し、本サービスを利用するためのサービス利用社固有の契約 ID 等を発行します。
2. 当社は利用者が当社ソフトを使用するための利用者 ID 等を利用者が所属するサービス利用社に対し利用者 ID 等を申請に基づいた数量分発行します。
3. サービス利用社は、契約 ID 等及び利用者 ID 等の管理及び使用について一切の責任を持つものとします。
  - ①サービス利用社は、契約 ID 等及び利用者 ID 等が第三者に漏洩しないよう管理し、契約 ID 等もしくは利用者 ID 等を紛失・盗用された場合、または、契約 ID 等もしくは利用者 ID 等が第三者に漏洩した場合には、速やかに当該の契約 ID 等もしくは利用者 ID 等を無効化し、同時に当社に対し、その旨を連絡すること。
  - ②サービス利用社は、利用者による利用者以外の第三者との間の利用者 ID 等の共同利用、ま

たは利用者による利用者以外の第三者への利用者 ID 等の利用の再許諾が行われないよう管理すること。

- ③利用者が退塾または退会した場合、または利用者 ID 等を使用する必要がなくなった場合は、速やかに当該利用者が使用した利用者 ID 等のパスワードを書き換えるなど当該利用者 ID 等が不正利用されないよう必要な措置を行うものとします。
4. 契約 ID 等または利用者 ID 等を第三者に開示または漏洩していることが疑われる場合、当社はサービス利用社に調査を依頼することができ、サービス利用社は直ちに当社の指示に基づき調査を行い、当社に報告するものとします。
5. 利用者は、設定したパスワードを失念した場合は直ちに利用者が所属しているサービス利用社に申し出るものとし、所属しているサービス利用社の指示に従うものとします。
6. 当社は、契約 ID 等または利用者 ID 等が第三者に使用されたことによってサービス利用社または利用者が被った損害については、サービス利用社または利用者の故意過失の有無にかかわらず一切責任を負いません。
7. 当社は、本サービス及び当社ソフトの使用状況を確認するため、事前に通知してサービス利用社の同意のもとに、サービス利用社の事務所に立ち入ることができるものとし、サービス利用社はこれに協力するものとします。

#### 第7条 契約 ID 等・利用者 ID 等の利用停止措置

当社は、以下の場合、契約 ID 等または利用者 ID 等の利用を停止させる場合があります。

- ①当社が定める一定期間利用されていないことが確認された場合
- ②本規約に違反する行為をした場合
- ③その他当社が本サービスまたは当社ソフトを不適切に利用していると判断した場合

#### 第8条 当社ソフト利用料

1. サービス利用社は、当社ソフトの利用料として、別途当社が定める料金を、所定の方法に従い前納一括払いでお支払いただきます。
2. 第5条第1項の当社ソフトが準拠とした教科用図書の発行期間に変動が生じた場合を除き、利用期間内に途中解約した場合であっても、消費税相当額を含め支払済の利用料の全部または一部の払い戻しは一切致しません。

#### 第9条 責任と保証

1. サービス利用社または所属する利用者が発行された契約 ID 等または利用者 ID 等により本サービスまたは当社ソフトを利用してなされた一切の行為及びその結果について、当該行為を自己がしたか否かを問わず、サービス利用社が、その責任を負います。当社は当該行為及びその結果により、サービス利用社または利用者が損害、被害を被った場合といえども、何らの責任を負うものではありません。
2. サービス利用社または利用者が本サービスまたは当社ソフトを利用したことにより生じたいかなる損害に関しましても、当社は一切その賠償の責を負うものではありません。ただし、当社の故意または重過失により生じた損害についてはこの限りでないものとします。
3. サービス利用社は、第三者の行為に対する要望、問い合わせまたはクレームがある場合は、当該第三者に対し直接その旨を通知するものとし、その結果については、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。

4. サービス利用社または利用者が、本サービスまたは当社ソフトの利用により当社または第三者に対して損害を与えた場合（サービス利用社または利用者が、本規約上の義務を履行しないことにより当社または第三者が損害を被った場合を含みます。）、サービス利用社の責任と費用をもって損害を賠償するものとします。
5. サービス及び当社ソフトはP C端末向けに提供されるものですが、市販のP C端末全機種に適合することを保証するものではありません。

#### 第10条 免責事項

1. 当社の責に帰すべき事由によらないで、本サービスまたは当社ソフトの一部または全部が利用不可能となった場合でも、当社はこれにより被るサービス利用社または利用者の損害について一切その責任を負わないものとします。
2. 当社は、本サービス及び当社ソフトの提供に先立ちコンピュータウイルスチェックを行っておりますが、サービス利用社及び利用者が本サービス及び当社ソフトの利用によりコンピュータウイルスに感染しないことを保証するものではありません。万一サービス利用社または利用者が本サービス及び当社ソフトを利用してコンピュータウイルスに感染したことによって損害を被った場合といえども当社はその賠償責任等一切の責任を負うものではありません。
3. 本サービス及び当社ソフトは、個別情報に関する通信内容について、S S L (Secure Socket Layer) による暗号化を施す等して、合理的な範囲でセキュリティの強化につとめておりますが、万一当該セキュリティ施策にもかかわらず、第三者によるクラッキング行為などによりサービス利用社または利用者に損害が生じた場合といえどもその責任を負うものではありません。
4. 発生した不具合に対しては、第11条に定める本許諾書に基づくアフターサービス以外の保証は行いません。また、本サービスまたは当社ソフトを使用することにより直接または間接にサービス利用社または利用者がなんらかの損害を被る事態が発生しても、その内容にかかわらず、当社に対してその責任を一切問わず、なんらかの賠償も要求しないものとします。

#### 第11条 アフターサービス

当社による本サービス及び当社ソフトの重大なプログラムバグ・データバグ・内容の誤り等が発生した場合、当社は自発的にサービス利用社にその旨を連絡し、修整を行うものとします。

#### 第12条 著作権、商標等

1. 本サービス及び当社ソフトに含まれるデータ、情報、文章、発言、ソフトウェア等一切の著作物に関する著作権は、当社または当社が本サービス及び当社ソフトについて許諾を得た第三者に帰属するものです。サービス利用社及び利用者は、これらの著作物を著作権法の例外の範囲を超えて利用することはできません。
2. 本サービス及び当社ソフトに含まれる一切の商標、サービスマーク、ロゴ等は運営者もしくは原商標権者の登録商標または商標です。サービス利用社及び利用者は、これらを自らの利用以外の目的で無断に利用することはできません。

#### 第13条 禁止事項

サービス利用社及び利用者は本サービス及び当社ソフトに関して以下の行為を行わないものとし、万一サービス利用社及び利用者がこれに違反したときは登録を取り消されることがあることを予

めご了解頂くものとします。

- ①当社もしくは原権利者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- ②第三者を差別もしくは誹謗中傷し、または第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為。
- ③本サービス及び当社ソフトによりアクセス可能な当社または第三者の情報を改ざん、消去する行為。
- ④第三者になりすまして本サービス及び当社ソフトを利用する行為。
- ⑤第三者の設備または当社設備等（当社が本サービス及び当社ソフトを提供するために用意する通信設備、電子計算機、その他の機器及びソフトウェアをいい、以下同様とします。）に無権限でアクセスし、またはその利用もしくは運営に支障を与える行為（与えるおそれのある行為を含む）。
- ⑥上記各号の他、法令、本規約または公序良俗に違反する行為、本サービス及び当社ソフトの運営を妨害する行為、当社の信用を毀損し、または当社の財産を侵害する行為、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為。

#### 第14条 本サービス及び当社ソフトの中断

1. 当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、サービス利用社及び利用者事前に通知することなく、本サービス及び当社ソフトを中断することがあります。
  - ①当社設備等の保守を定期にまたは緊急に行う場合。
  - ②火災、停電等により本サービス及び当社ソフトの提供ができなくなった場合。
  - ③地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービス及び当社ソフトの提供ができなくなった場合。
  - ④その他、運用上または技術上当社が本サービス及び当社ソフトの中断が必要と判断した場合。
2. 当社は、前項各号のいずれか、またはその他の事由により本サービス及び当社ソフトの提供の遅延または中断等が発生したとしても、これに起因するサービス利用社もしくは利用者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。
3. 当社は、サービス利用社及び利用者の了承なく本サービス及び当社ソフトを利用停止またはアクセス制限し、またその内容を変更することがあります。その場合においても当社は、これに起因するサービス利用社もしくは利用者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。

#### 第15条 秘密保持

本サービス内において開示されている情報のうち、第三者への開示を禁止する旨の表示が記載されている情報については、第三者への開示または漏洩を禁止いたします。万が一第三者への開示または漏洩が確認された場合、利用者の在職・退職・在籍・退会にかかわらず、当社に損害賠償をするものとします。

#### 第16条 本サービスの中止

当社は何ら通知することなく、本サービスの提供を中止する場合があることを承諾するものとします。なお、当社が中止を決定した時点で、所属利用者のご契約中の当社ソフトの利用許諾期間が残っている場合は、本サービスは当該当社ソフト利用許諾期間終了まで行うものとします。かかる場合、当社はサービス利用社及び利用者に対して何ら法的責任を負わないものとします。

## 第17条 個人情報

当社が本サービスの申込及び契約 ID 等の付与に関して収集した個人情報については、以下の Web ページに記した当社の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運用します。

<https://www.tokyo-shoseki.co.jp/privacy.html>

## 第18条 お知らせ機能を利用する際のサービス利用社の責任

本サービスでは、サービス利用社からサービス利用社に所属する利用者に対し通知文を配信する機能（以下「お知らせ機能」といいます）があります。

- ①サービス利用社は、サービス利用社自身の自己責任においてお知らせ機能を利用するものとし、お知らせ機能を利用してなされた一切の行為及びその結果について一切の責任を負うものとします。
- ②サービス利用社がお知らせ機能内で行った行為により、迷惑を被ったまたは権利を侵害されたと主張する者が現れた場合は、サービス利用社の自己の責任と費用において解決しなければならず、当社は一切の責任を負いません。
- ③サービス利用社がお知らせ機能内で他人の名誉を毀損した場合、プライバシー権を侵害した場合、著作権法に違反する行為を行った場合、その他他人の権利を侵害した場合は、サービス利用社の自己の責任と費用において解決しなければならず、当社は一切の責任を負いません。
- ④サービス利用社は、お知らせ機能を利用したこと起因して（当社がかかる利用を原因とするクレームを第三者より受けた場合を含みます。）、当社が直接的もしくは間接的に何らかの損害（弁護士費用の負担を含みます。）を被った場合、当社の請求にしたがって直ちにこれを補償しなければなりません。

## 第19条 準拠法・管轄裁判所

本規約は日本法に準拠するものとし、本規約に関連してまたは付随して生じる紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的管轄合意裁判所とします。

令和3年4月1日

東京都北区堀船2-17-1

東京書籍株式会社

専務取締役 教育文化局長 渡辺 能理夫